

## 令和元年度第1回島田市文化芸術推進協議会 議事概要

1 日時 令和元年6月20日(木) 午後2時～午後3時15分

2 場所 市役所本庁舎4階 第3委員会室南

### 3 出席者

#### (1) 委員

松本委員、岡村委員、小栗委員、片川委員、岸委員、高橋委員、沼田委員、山本委員

(10人中8人出席)

※欠席委員 森澤委員、松永委員

#### (2) 事務局

産業観光部文化資源活用課 太田課長、大谷係長、杉野主事

#### (3) 傍聴者

0名

### 4 概要

#### (1) 開会

#### (2) 報告事項

次の点について事務局から報告した。

- ・文化芸術推進計画骨子案について
- ・令和元年度文化芸術推進計画策定スケジュールについて

※委員からの意見等はなし。

#### (3) 協議事項

- (1) 文化芸術推進計画策定の検討の視点について
- (2) 文化芸術推進計画施策の体系について

「○」委員からの質問・意見等

「→」事務局からの回答等

○：資料2の中央のカラーの部分の四角は8つで、資料3の施策の柱は12本ある。どのような意図か。

- ：資料2の中央のカラーの部分を、資料3の視点「まもる」、「はぐくむ」、「つくりだす」、「つなげる」と照らし合わせて整理した結果が資料3の施策の柱になっている。事務局としても12本の柱は多いと感じている。集約できるものなどあればご意見をいただきたい。
- ：施策の柱や施策に示すことで事業化しやすくなることもある。計画策定作業の中で、施策の柱と施策は大変重要であることを踏まえ、協議をお願いしたい。また、施策の体系は、計画の中で最も人の目に触れる重要な部分になると思う。
- ：島田市の外国人人口割合等のデータが欲しかった。
- ：現在、島田市の外国人の割合は1.3%程度になる。
- ：外国人、一人親世帯など文化芸術にアクセスすることが難しい環境の人たちの割合が基礎データとしてであると良かった。将来的に外国人が増えることが予想される中で、文化芸術施策が社会包摂機能を果たすのではないかと思う。文化芸術推進計画を策定する所管が産業観光部に移ったということは、国の文化芸術基本法の改正が背景にあるのではないか。文化芸術基本法の改正の趣旨である、文化芸術そのものの振興にとどまらず、観光、まちづくりなどの関連分野における施策を本法の範囲に取り込むといった点や、資料2の「インバウンドを意識して」等が骨子案に表現されていない。施策の体系には「地場産業や観光・商業との連携・協働」とあるが、骨子案と施策の体系で整合性がとれていないように思う。
- ：施策の柱12本は多いと思うが、文化芸術基本法が包括的なものであるため事務局が絞り込めなかったということも理解できる。
- ：項目が多いと見にくく、市民の目に止まらなくなってしまうのではないか。施策の柱は集約できるように思う。
- ：項目が多いと感じるので、大きな範囲でまとめたらどうか。
- ：視点から施策の柱を作った結果、施策の柱が12本になっていると思う。文化芸術基本法に沿って、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業の6つでグルーピングして柱をつくることはできないか。
- ：柱の数は多いように感じる。法律に沿って施策の柱を検討することは良いと思う。
- ：施策の体系をわかりやすく示すためにも、文化芸術基本法の6分野で整理ができるか検討する。
- ：計画は最終的にどのような形で配付されるのか。
- ：冊子と概要版を作成するほか、ホームページでも公開をする。
- ：他市町でも計画を作っているか。
- ：条例や基本計画を持っている自治体がある。国には文化芸術基本法と文化芸

術推進計画がある。島田市に条例はないが、国の文化芸術推進計画の地方版と考えれば良いのではないか。

- ：具体的な目標数値などは示すのか。
- ：目標を数値化した方が良いのか、どのように表現したら良いのかといった点から検討していきたい。
- ：数値化した方がわかりやすく、市民の意識が高まるのではないか。
- ：文化政策の計画では目標を数値化することが適さない場合もあるのではないかと思う。目標の表現方法については計画が固まってから検討しても良いのではないか。文化芸術活動の範囲を明確に示すことは難しいことも踏まえ、目標を数値化するか検討が必要だと思う。
- ：市民ワークショップやシンポジウムなどで若い人たちが係わっていくことは良いことだと思う。市の政策的な部分に携われることが楽しいと感じている高校生もいる。行政が次世代を担う若者の意見を聞こうとしているし、生徒の意識も変わってきていると感じる。
- ：「文化芸術の担い手の確保」または「人材の獲得・活用」の柱の下の施策に「地域文化のインタプリターの養成」を入れて欲しい。地域資源の価値を分かりやすく説明して見学者に伝えると言った人材が必要になってくると思う。
- ：基本理念で「誰もが大井川の恵みが」と「が」が続いている点に違和感を覚える。
- ：この点は検討していきたい。

#### **(4) その他**

- ・次回は8月9日に具体的施策について協議を行う予定。資料は整い次第送付する。

#### **(5) 閉会**